

↓力を合わせて収穫！（県園芸研究センター・みずうみ保育園）



**大きいおいもがとれました！
保育園 サツマイモ収穫体験**

町内の保育園児によるサツマイモの収穫体験が、10月2日に新庄の大谷原で、同5日に山上のいきいき農園で、同27日に久々子の県園芸研究センターで行われました。

この体験は、町の「わくわくキッズプログラム」の一環で行われたもので、保護者や地域ボランティアの方も参加しました。

参加した各園の4・5歳児たちは、はしゃぎながら土を掘り起こして、たくさんのサツマイモを収穫していました。

↓つるを引っ張る園児（いきいき農園・あおなみ保育園）



↑イモ掘りの説明を受けました（大谷原・せせらぎ保育園）

↓子どもの手形や足形を使った作品をつくる参加者



**親子で楽しめる催しがいっぱい
子サポまつり**

10月24日に、子サポまつりがはあとぴあで開催され、多くの親子連れでにぎわいました。

同イベントは、子育て世代の交流を図り、育児支援や子育ての輪を広げることを目的として開催したものです。

参加者らは、同世代の親子と交流しながら、ミュージックケアや絵本セラピー、手形・足形アート、折り紙教室等、さまざまな催しを楽しんでいました。

↓絵本セラピーを楽しむ参加者



↓物件に関する説明を聞く参加者



**増える空家の利活用を
空き家マッチングツアー**

11月8日に、空き家マッチングツアーが開催され、参加者らが町内各地の空家7件を巡りました。

この企画は、NPO法人ふるさと福井サポートセンターが開催したもので、空家への居住希望者と町内にある空家のマッチングを目的としています。

参加者たちは、空家をすみずみまで見学しながら居住イメージを膨らませていました。

↓秋の景色を眺めながらウォーキングする参加者



**秋を楽しむウォーキング
ハートフルウォーク2020**

11月7日に、ハートフルウォーク2020が久々子湖畔沿いの1/10マラソンコースで行われました。

参加者らは、湖畔沿いの景色を眺めながら、各々のペースでウォーキングを楽しんでいました。

ウォーキング終了後には、こるばの秋イベントで使える焼き芋引換券が配布され、多くの参加者がこるばを訪れて秋の味覚を満喫していました。

↓久々子湖の歴史に関する話を聞く参加者



**久々子湖・日向湖を満喫
三方二湖を自転車で巡る旅**

11月1日に、久々子湖・日向湖を一周するサイクリングイベントが開催されました。

同イベントは、町生涯学習まちづくり委員会が開催したもので、13人が参加しました。

参加者らは、語り部からの話を聞きながら瑞林寺や浦見川等のスポットを巡り、約15kmのサイクリングコースを楽しんでいました。

↓植樹した桜の周辺を除草する参加者



**桜咲く美しい公園へ
美浜「美しの森」公園 除草作業**

10月17日に、若狭美浜インター産業団地横にある美浜「美しの森」公園の除草作業が行われました。

当日は、美浜ライオンズクラブの会員や平成28年に行われた同公園での桜の記念植樹に参加した町民ら約30人が参加しました。

参加者らは、自分たちが植樹した桜の木を中心に、丁寧に除草作業を行っていました。



まちウォッチング
atching

健康・福祉・子育てに関する
情報をお知らせします。



インフルエンザの流行に向けて

発熱等の症状が出た場合の

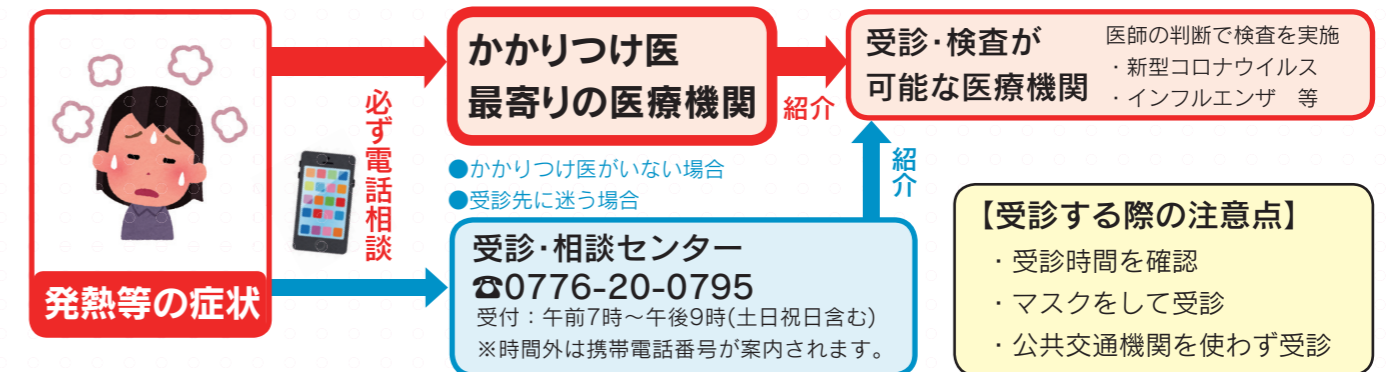
医療機関のかかり方

これまで、新型コロナウイルス感染症の相談及び受診調整については「帰国者・接触者相談総合センター」で行ってききましたが、インフルエンザの流行時期を迎えることから、今後は、一般の医療機関において必要な感染対策を講じた上で外来診療・検査を行うことになります。

【医療機関への相談・受診方法】

- ① 発熱等の症状がある場合、まずは、かかりつけ医や最寄りの医療機関に電話相談。
- ② かかりつけ医がない場合や受診先に迷う場合は「受診・相談センター」に相談。
- ③ 相談先からの案内に従い、医療機関を受診。

医療機関受診までの流れ



子どもの感染症予防

冬は気温が低く空気が乾燥し、感染症ウイルスが活発に活動しやすい時期です。

寒くなると、子どもの免疫力や体力が落ちやすく、空気が乾燥すると病原体(ウイルスや細菌)が広がりやすくなることから、風邪やインフルエンザ、胃腸炎等が流行します。感染症は、早期発見と適切な処置により重症化や感染拡大を防げるので、しっかりと予防することが大切です。

今年は、マスク着用や手洗い、消毒、換気等の新型コロナウイルス感染症対策により、例年に比べて感染症の発生が落ち着いていますが、油断せず、引き続き感染症対策を徹底しましょう。

■子どもの状態を観察しましょう

乳児は、体温調節機能が十分に発達していないので室温や外気温の影響で体調が変化しやすいです。

体調を確認する際は、体温だけでなく食欲や機嫌、便の状態等、全身を観察することが大事です。

特に、下痢は年齢が低いほど脱水症状を起こしやすく体のダメージが大きいため、水分補給を十分に行いましょう。

■自己免疫力を高めましょう

手洗いやうがい等、日頃からの予防はもちろんですが、子どもの自己免疫力を高めることも大切です。1日1回外気に触れて、子どもの免疫力を高めるようにしましょう。

■正しい知識を持ちましょう

手洗いやうがいの習慣を身に付けるとともに、感染症に関する正しい知識を持ち、感染症の拡大や二次感染の予防をしましょう。

- 小さい子どもは、手指消毒剤やウェットティッシュを活用しましょう。
- 冬は室温20～23℃、湿度60%を保ち、飛沫感染予防としてこまめに換気を行いましょう。
- おう吐物や排泄物を適切に処理し、ウイルス拡散を防ぎましょう。
- ドアノブや棚、おもちゃ等、子どもが触れる場所を消毒して清潔に保ちましょう。

※お問い合わせ先 子ども・子育てサポートセンター (担当・河村) ☎32-0192

認知症施策における「共生」と「予防」

■増加する認知症患者

65歳以上の認知症患者は、2025年には700万人に達すると見込まれており、高齢者の約5分の1が認知症になる計算になります。認知症は、誰もがなりうるものであり、多くの人にとって他人事ではありません。

■認知症施策推進大綱

国では、認知症施策を推進するための基本的な考え方や具体的な施策を示した「認知症施策推進大綱」を取りまとめました。認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら「共生」と「予防」の両輪で施策を推進していく考えです。

共生 「認知症の人が尊厳と希望を持って認知症と共に生きる」「認知症であってもなくても同じ社会で共に生きる」という意味

予防 「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味

■町が進める取り組み

町では「共生」の考え方をもとに、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる「認知症バリアフリー」の取り組みを推進するほか、高齢者の通いの場を拡大する等、「予防」の取り組みについてもより一層推進していきます。



↑認知症に関する講座で理解を深める参加者

※お問い合わせ先
町健康福祉課 地域包括支援センター
(担当・藤木) ☎32-6704

感染リスクが高まる「5つの場面」に注意！

① 飲酒を伴う懇親会等

飲酒の影響で大きな声になりやすく、大人数が狭い空間に滞在するため感染リスクが高まる。また、飲み物の回し飲みや箸等の共用により感染リスクが高まる。

② 大人数や長時間におよぶ飲食

長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、大人数での飲食等により感染リスクが高まる。

③ マスクなしでの会話

マスクなしでの会話やカラオケ等では、飛沫感染のリスクが高まる。

④ 狭い空間での共同生活

寮の部屋やトイレ等、狭い空間の共同利用は、長時間にわたり閉鎖空間となるため感染リスクが高まる。

⑤ 居場所の切り替わり

休憩室や喫煙所、更衣室等、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により感染リスクが高まる可能性がある。



※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・幸光) ☎32-6704

慶弔

10/1~10/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
水上 涼帆	女	徹哉・友香	新庄

◎ご結婚

氏名	住所
大久保 和樹 & (河原) 孝多	早瀬
山崎 峻介 & (北村) 綺那	佐田

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
前田 慶子	河原市	83	西澤 広子
宮下 偕予子	早瀬	78	宮下 隆好
今村 弥恵子	久々子	79	今村 完治
早川 和子	和田	83	早川 恒寿
松崎 彰	南市	82	松崎 勉
若松 修	金山	81	若松 慶一
三谷 英三	佐田	86	三谷 奈津代
加藤 テツ	日向	89	林 美智代
近藤 キミコ	興道寺	88	藤田 則子
秋山 信枝	野口	92	秋山 博和
田邊 貴	山上	88	小堀 将宏

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

わが家のアイドル

田邊 健太さん・樹里さん(金山)の次男



てんま
天稀 ちゃん(1歳3ヶ月)

ご飯とバナナが大好きだよ！
やっと歩けるようになって、お姉ちゃんとお兄ちゃんの後ろをおっかけながら、お外で遊ぶのが楽しいよ！
じいじ・ばあばいつもありがとう♡

町人さん

YouTubeやSNSを通じて美浜や嶺南の魅力を発信している

Route27ちゃんねるの皆さん



- (後列左から)
藤本 佳祐 さん(新庄)
上野山 達也 さん(早瀬)
- (前列左から)
福田 新八 さん(郷市)
伊達 駿一 さん(郷市)
中嶋 亮太 さん(郷市)

*皆さんの活動について教えてください。

YouTubeを通して田舎の魅力を発信したいという思いから、農業体験や特産品の紹介等、地元に関する動画を作っています。

まずは、活動をより多くの人たちに知っていただき、将来的には美浜のまちおこしにも貢献できればと思います。

ぜひ、動画をご覧ください、チャンネル登録をお願いします！

YouTube
チャンネル



みはま・ハートフルクイズ

四文字熟語ブロック分割

パズル面にある漢字群を7つの四字熟語に分割してください。うまく分割できると2つの漢字があまります。それを並び替え、美浜町の地区・場所・行事の名称をつくってください。

例

大	器	不	言	大	器	不	言
和	晩	成	実	和	晩	成	実
洋	折	衷	行	洋	折	衷	行

●応募方法

はがきに、答えと住所、氏名(感想も大歓迎！)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締め切りは、12月10日(木)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



●11月号の答え 河原市

●応募者総数は19人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

昔話
とよま
さよま
ふるよ
よま (104)

大河ドラマに国吉城登場！ 「麒麟がくる紀行」でも紹介



↑佐柿国吉城鳥瞰図(イラスト・香川元太郎『歴史群像』156号2019年8月号)

令和2年11月8日、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の第31回「逃げよ信長」が放映されました。皆さんはご覧になったでしょうか？
この回は、1570(元亀元)年4月の「金ヶ崎の退き口」がメインとなる回でした。ドラマの冒頭から、織田信長や木下藤吉郎、徳川家康、松永久秀、そして明智光秀らが、越前朝倉氏攻めのために国吉城に入城したということが市川海老蔵さんによるナレーションで伝えられました。続いて「若狭国吉城」の字幕と共に、国吉城に集結する若狭国衆、光秀と久秀の会話、大広間での軍議シーンが描かれました。

昭和38年から始まり「麒麟がくる」で59作を数える大河ドラマですが、国吉城が登場したのは初めてのことです。これまでも「おんな太閤記」や「信長」「功名が辻」「江」等、信長や秀吉を主人公にしたドラマや金ヶ崎の退き口を描いたシーンはたくさんありましたが、国吉城が描かれることはありませんでした。
今回の「麒麟がくる」は、オリジナルシナリオで原作がない上、光秀に限らず斎藤道三や織田信長等についても近年の調査研究成果を踏まえた新解釈で描かれています。
国吉城の登場も、近年の続日本百名城選定や歴史ブーム、お城ブーム等により、書籍やメディアで取り上げられる機会が増えた結果、NHKの目に届いたということではないでしょうか。国吉城がドラマ本編にここまで描写されたことは、非常に大きな宣伝効果になるでしょう。
また、ドラマ後に放送された光秀ゆかりの地を紹介する「麒麟がくる紀行」でも、金ヶ崎城跡と共に国吉城址が紹介されました。実は、放送された山道を並んで歩くシーンは、国吉城の大きさが実感できるということによって撮影に同行した職員が



↑国吉城址からの眺望を撮影する撮影クルー

出演しています。
放送後は資料館への来館者も増え、SNS等でも国吉城が話題に上がる等、大河ドラマに登場したことで全国的に知名度、認知度が上がったことを実感しています。今後、全国的光秀ゆかりの地を巡る観光客が大勢押し寄せることを期待しています。
そうした一方で、町民であっても、このような歴史を知らなかったという方は多いのではないのでしょうか。この機会に当館にお越しいただき、三英傑の天下統一の軌跡に名を残す城跡が身近な場所にあることを知っていただければ幸いです。
(若狭国吉城歴史資料館)

文芸欄

俳句

水無月俳句会

沖を向く窓をせばめて大根千す

山田 世志男(佐 柿)

無住寺のここより寺領お茶の花

森久 伍偉千(新 庄)

草むしる頭上に匂ふ金木犀

高木 キヨ子(新 庄)

晩秋の濃青に染まる日本海

宇都宮 真理(新 庄)

ピアノ聴くホールに秋のバラ香る

政岡 弘子(大 藪)

思い出の土鍋出しましよ日暮月

野原 方子(久々子)

柿落葉はじまる日々の落葉掻き

藤本 藤絵(新 庄)

落葉踏み古墳を巡る山路かな

楠 充代(佐 田)

■くらしのカレンダー■

令和2年12月

1 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	17 (木)	8:00~住民健診[特定健診、肺・胃・大腸がん検診](体育センター) 13:00~住民健診[大腸・子宮・乳がん検診](体育センター)
2 (水)		18 (金)	
3 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	19 (土)	10:00~サイエンス・クリスマスキャンプ(きいばす)~20日
4 (金)		20 (日)	
5 (土)	10:00~人権作品表彰式(なびあす) 14:00~人権のつどい2020(なびあす)	21 (月)	
6 (日)		22 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
7 (月)		23 (水)	13:30~離乳食講習会(はあとびあ)
8 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~司法書士法律相談(はあとびあ)	24 (木)	13:15~3歳児健診(はあとびあ)
9 (水)	古紙 (北・南地区)	25 (金)	
10 (木)	13:30~育児学級(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	26 (土)	
11 (金)	8:00~住民健診[特定健診、肺・胃・大腸がん検診](はあとびあ) 9:30~保育園開放(あおなみ保育園)	27 (日)	8:00~ハートフル朝市年末セール(久々子水神公園広場) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方)
12 (土)		28 (月)	官公庁仕事納め 消防団・防犯隊特別警戒
13 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方)	29 (火)	年末年始の ごみ収集・受け入れは、 13頁をご覧ください。
14 (月)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園)	30 (水)	
15 (火)	8:00~住民健診[特定健診、肺・胃・大腸がん検診](はあとびあ) 9:30~保育園開放(みずうみ保育園) 13:00~住民健診[大腸・子宮・乳がん検診](はあとびあ) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	31 (木)	
16 (水)	古紙 (東地区)	12月の納税 [納期限 12/25(金)]※納付は口座振替が便利です。 町県民税(3期)、国民健康保険税(6期)	

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、11月13日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 **町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190**

人口の動き

人口総数	前月比
9,294人	(-29)
男 4,561人	(-12)
女 4,733人	(-17)
世帯数	
3,688世帯	(-6)
令和2年11月1日現在	

※お詫びと訂正
広報みはま11月号24頁の「くらしのカレンダー」に誤りがございました。正しくは次のとおりです。

誤：11日(水) 古紙(河原市・南市・栄区)
正：11日(水) 古紙(北・南地区)
誤：12日(木) 古紙(北・南地区)
正：12日(木) 古紙(河原市・南市・栄区)

町民の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びし、訂正いたします。

こんにちは
まちづくり推進課です。
冬の気配も強まり、寒さが厳しくなっています。全国各地では、新型コロナウイルスの感染も再び増加しており、インフルエンザとの同時流行も懸念されています。11月からは、同時流行に備えて新型コロナウイルスに関する相談窓口が変更となりました。感染拡大を防ぐには、私たち一人一人の行動が大切になってきます。発熱等の症状が出たときは、すぐ受診するのはなく、かかりつけ医や最寄りの医療機関に電話するようお願いします。(規)

▽表紙の写真
10月24日に、行われた久々子楽農クラブのイモ掘りの様子です。子育て世代や高齢者ら3世代がイモ掘りを通じて楽しそうに交流していました。